

お薬ショップ

ヘルスケアコラム

検索



体の部位から探す

髪

目

肌

歯と口

喉

胃腸

骨と関節

尿路

血管

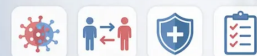
心臓

臀部と腰

戻る

なぜ 性感染症は起こる？

原因とうつり方を知る



性 感 染 症

なぜ性感染症は起
こる？原因とうつ
り方を知る

4月 21, 2026

- By Dr. Ammu Muraleedharan

LINE



症状から探す

老化と肌の問題

AGA/FAGA

ストレス管理（気分とエネルギー）

免疫力とアレルギー

体重管理

血圧

消化器系の問題

骨と関節

栄養とライフスタイル

性感染症

性機能障害（EDと早漏）

ニュース



海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説



品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説

性の健康については、多くの人が恥ずかしさから話題にしにくいと感じています。しかし実際には、毎年世界中で何百万人もの人が影響を受けています。多くの人は「性感染症は自分とは関係ない、ほかの人の話だ」と思いがちですが、現実とは違います。性行為の経験がある人であれば、誰でも性感染症（性病）になる可能性があります。はっきりとした症状が出る感染症もありますが、長いあいだ自覚症状のないまま進行するものもあります。つまり、自分でも気付かないうちに感染している場合があるということです。

性の健康については、どこか話題にしにくいと感じる人も少なくありません。ですが実際には、毎年世界中で何百万人もの人が影響を受けています。「自分には関係ない」と思われがちですが、性行為の経験があれば、誰にでも起こりうる身近な問題です。

性感染症（いわゆる性病）の中には、はっきりとした症状が出るものもありますが、長いあいだ自覚がないまま進行するものもあります。そのため、気付かないうちに感染していたり、知らないうちに相手にうつしてしまうこともあります。

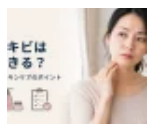
インターネット上でも、性感染症についてさまざまな疑問はよく話題になります。たとえば「性病はそもそもどこから来るのか」「普段の生活のなかで

LINE



薬を安全に使うための完全ガイド：副作用 対応・保存管理・海外製薬の流れ

最近の投稿



5月 04, 2026
首の二キビはなぜできる？原因・対策・スキンケアのポイント



5月 03, 2026
血圧はどこから高血圧？正常値と基準、年齢別の目安を解説



5月 03, 2026
膀胱炎は市販薬で治療できる？知っておきたいポイント



5月 03, 2026
眉間に二キビができるのはなぜ？原因・治し方・予防法



5月 02, 2026
胸二キビの原因とケア方法、治療の選択肢について

このブログは役に立ちましたか？

あなたの名前

あなたのメールアドレス

主題

感染することはあるのか」「原因は何か」「精液などの体液で移るのか」といったものです。どれも自然な疑問ですが、大切なのは、こうした疑問に対して正しい情報源から確かな答えを得ておくことです。

最近では、薬のオンライン通販や海外からの個人輸入代行サイトに関する情報に触れる機会も増えています。性の健康について調べる中で、タダラフィルやバルデナフィルといったED治療薬に関する話題を目にすることもありますが、使用方法や安全性については慎重な確認が必要です。

また、ここで押さえておきたいのは、性感染症の多くは、正しい知識と責任ある行動、そして早めの検査によって予防やコントロールが可能だという点です。特にセックスを含む性行為におけるリスクを理解することが、予防の第一歩になります。そのうえで、まずは、なぜ性感染症が起こるのか、どのように感染していくのかを知っておくことが重要です。

このブログでは、性感染症の原因・感染経路（うつり方）、よくあるリスク要因、そして実際の感染源について順を追って整理していきます。

目次（もくじ）

1. 性感染症とは何か
2. なぜ性感染症は起こるのか
3. 性感染症はどのようにうつるのか

LIVE

あなたのメッセージ (オプション)

提出する

4. 性的接触はどこから始まるのか
5. 指で触る行為で性感染症はうつるのか
6. 性感染症にかかるとどうなるのか
7. 女性でよくみられる性感染症の原因
8. 性感染症のリスクを減らすには
9. まとめ
10. よくある質問
11. 参考文献:
12. 免責事項

性感染症とは何か

性感染症とは、おもに性行為（セックス）によって人から人へうつる感染症の総称です。一般に「STD」と呼ばれることもありますが、これは感染そのものに焦点を当てた呼び方です。原因となるのは、細菌、ウイルス、寄生虫などさまざまな微生物です。体液や皮膚・粘膜の接触を通じて人から人へ移動することで感染が成立します。特に関わってくることが多い体液は次のとおりです。

- 精液
- 膣分泌液
- 血液
- その他の性器からの分泌物

代表的な性感染症としては、クラミジア感染症、淋病、ヘルペス、梅毒、ヒ

トパピローマウイルス（HPV）感染症、HIV感染症などがあります。こうした病気は「はつきり症状が出るもの」と思われがちですが、必ずしもそうとは限りません。

なかには、ほとんど、あるいはまったく症状が出ないまま進行するものもあります。こうした自覚症状のない状態（無症候性）でも、他の人にうつす力は保たれています。この点が、性感染症がさまざまな集団で広がりやすい大きな理由のひとつです。

なぜ性感染症は起こるのか

性感染症が起こる根本的な理由は、親密な接触の際に、感染力のある病原体が人から人へ移ることにあります。性行為の際には、性器や口、肛門の粘膜同士が直接触れ合うことがあります。これらの粘膜はとてもデリケートで、細菌やウイルスが体内に入り込みやすい性質があります。

感染の可能性を高める要因として、次のようなものがあります。

- 避妊具を使わない性行為
コンドームなどの避妊具を使わずに性行為を行うと、感染している体液に直接触れる機



会が増え、感染のリスクが高まります。

- 性行為の相手が多い

性行為の相手が多くなるほど、その中に感染している人が含まれている可能性が高くなり、結果として感染リスクも増えます。

- 定期的な検査を受けていない

無症状のまま感染している人は少なくありません。検査を受けないままだと、自分でも気づかないうちに感染が続き、その間に他の人へうつしてしまうことがあります。

- 既存の感染や傷がある

性器まわりに小さな傷や炎症があると、そこから病原体が入り込みやすくなり、感染しやすくなります。

性感染症はどのようにうつるのか

性感染症は、さまざまな密接な接触を通じてうつります。

- 膣での性行為

もっとも一般的な感染経路のひとつです。膣性交の際には、体液や粘膜が直接触れ合

LINE



うため、病原体が移りやすくなります。

- 口での性行為

口と性器が触れ合うことで感染する場合があります。特定の細菌やウイルスは、のどや口の中に感染を起こすことがあります。

- 肛門での性行為

直腸の粘膜は傷つきやすく、接触の際に小さな傷ができやすい部位です。そのため、接触の際に小さな傷ができ、そこから感染するリスクが高くなります。

- 感染した体液との接触

精液、膣分泌液、血液などに病原体が含まれている場合、それらの体液が粘膜や傷口に触れることで感染が成立します。

まれではありますが、血液への直接的な曝露や、妊娠中・出産時に母親から赤ちゃんへ感染が起こることもあります。一方で、握手をする、食べ物を分け合う、隣に座るといった日常的な行為で性感染症がうつることは、通常ありません。

性的接触はどこから始まるのか

LINE



性的接触と聞くと「挿入を伴う性行為」だけを思い浮かべる人も多いかもしれませんが。しかし医学的には、性的接触にはさまざまな形の親密なふれあいが含まれます。

性的接触に含まれるものとして、次のようなものがあります。

- 膣性交
- オーラルセックス
- アナルセックス
- 場合によってはディープキス
- 性器同士の直接的な肌の接触

たとえ挿入を伴う性行為まで至らなくても、感染している部位と皮膚が触れることで、感染が成立することがあります。このため、性感染症に関する正しい知識を持ち、パートナーとのコミュニケーションを大切にすることが重要です。

指で触る行為で性感染症はうつるのか

よくある疑問のひとつに、「指で性器を触る行為（いわゆる手マン）で感染するのか」というものがあります。他の性行為と比べるとリスクは低いとされていますが、条件によっては感染の



可能性がまったくないとは言い切れません。たとえば次のような場合です。

- 指に感染した体液が付着している場合
- 指に傷や切り傷がある場合
- 感染した体液が粘膜に触れる場合

こうした可能性があるため、どのような形であっても親密な接触の際には、清潔を保つことと、状況に応じた注意が大切になります。

性感染症にかかるとうどうなるのか

「性病にかかったらとうなる？」と不安に感じる人もいるでしょう性感染症にかかった場合の影響は、感染症の種類や体質によってさまざまです。症状がはっきり現れる場合もあれば、ほとんど気づかないまま経過することもあります。

性感染症でみられることがある症状としては、次のようなものがあります。

- 性器からのいつもと違う分泌物



- 排尿時の痛みや違和感
- 性器の周りにできる傷や水ぶくれ
- かゆみやヒリヒリした感じ
- 骨盤まわりや精巣の不快感

ただし、多くの感染症はすぐに症状が出るとは限りません。人によっては、数か月から数年にわたって、自分では気づかないまま感染を抱え続けてしまうこともあります。放置すると、一部の感染症では将来の妊娠や生殖機能に影響する合併症につながることもあります。心当たりのある行為があった場合や気になる症状があるときは、早めに検査を受け、医療機関に相談することが大切です。

女性でよくみられる性感染症の原因

女性は、身体の構造上の違いから、特定の性感染症にかかりやすいとされています。こうした生物学的な要因により、病原体が体内に入り込みやすく、影響を受けやすくなります。

代表的な要因としては、次のようなものが挙げられます。

LINE



- デリケートな性器の粘膜

膣の内側の粘膜は繊細で、接触の際に病原体を取り込みやすい面があります。

- 無症状の感染が多い

女性では、感染していても初期症状がほとんど出ないことが多く、そのため発見が遅れやすくなります。

- ホルモンの変化

ホルモンバランスの変動が、膣内環境や本来体を守っている菌の働きに影響することがあります。

- 知識や検査の不足

定期的な検診やチェックを受けていないと、感染に気付かないまま過ごしてしまうことがあります。

性感染症のリスクを減らすには

性感染症は誰にでも起こり得るものですが、ここではリスクを減らすうえで役立つ行動習慣をいくつか紹介します。

- 性行為の際に適切な避妊具を使用する

LINE



- 性行為の相手の人数をむやみに増やさない
- パートナーとお互いの健康状態について率直に話し合う
- 必要に応じて、定期的に性感染症の検査を受ける
- 症状があるときは性行為を控える

正確な知識を持ち、責任ある行動をとることが、性の健康を守るうえで最も重要です。

まとめ

性感染症は、細菌やウイルス、寄生虫などの病原体が、親密な接触を通じて人から人へうつることで起こります。ももっとも一般的な感染経路は性行為ですが、それ以外にも密接な性的接触や、感染した体液との接触によって広がる場合もあります。

重要なのは、こうした感染症が必ずしも症状を伴うとは限らないという点です。多くの人が、自分では気づかないまま感染していることもあり、それが感染の広がりにつながります。そのため、性感染症に関する正しい知識を身につけることと定期的な検査を受けることが、健康を守るうえで大きな役割を果たします。

必要な情報を理解しておくことで、自分自身を守るための判断がしやすくな



り、より安心できる関係づくりにもつながります。

よくある質問

Q1. なぜ性感染症は起こるのですか。

1. 性感染症は、細菌やウイルス、寄生虫などの病原体が、性行為や感染した体液への曝露を通じて人から人へ移ることで起こります。

Q2. 精液で性感染症はうつりますか。

1. うつる可能性はあります。感染した精液が性行為の際に相手の粘膜に触れることで、感染が広がる可能性があります。

Q3. 症状がなくても性感染症にかかっていることはありますか。

1. あります。多くの性感染症は長期間にわたって無症状のまま経過することがあり、その場合でも自分では気付かないうちに人を感染させてしまう可能性があります。

Q4. 指で触る行為で性感染症はうつりますか。



1. 一般的にはリスクは低いとされていますが、感染した体液が付着していたり、指に傷があった状態で粘膜に触れたりすると、感染する可能性は否定できません。

Q5. 日常生活のなかで性感染症はうつりますか。

1. 多くの性感染症は、握手をする、食べ物を分け合う、トイレの便座に座るといった日常的な接触でうつることはありません。

参考文献:

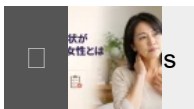
- Workowski KA, Bachmann LH, Chan PA, Et Al. Sexually Transmitted Infections Treatment Guidelines. CDC. Available From: <https://www.cdc.gov/std/treatment-guidelines>
- World Health Organization. Sexually Transmitted Infections (STIs). Available From: [https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/sexually-transmitted-infections-\(stis\)](https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/sexually-transmitted-infections-(stis))
- National Institutes Of Health. Sexually Transmitted Diseases



Overview. Available From:
<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/boo>

免責事項

本ウェブサイトに掲載されている情報は、事実や根拠に基づいた教育および情報提供のみを目的としており、その内容の正確性を保証するものではありません。掲載情報は執筆時点のものであり、公開後の状況の変化により変更される場合があります。本サイトの情報は、医療専門家による助言、診断、または治療の代替となるものではありません。本ブログの内容をもとに自己判断で対応することはお控えください。本ウェブサイトの利用によって生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねます。



RELATED POSTS



エイズ
(AIDS)
は治る？
現在の治



更年期は
いつ始ま
るのか—
サイン、



性感染症
を防ぐに
は？日常

LINE

症状

老化と肌の問題

AGA/FAGA

ストレス管理 (気分とエネルギー)

免疫力とアレルギー

体重管理

血圧

消化器系の問題

骨と関節

栄養とライフスタイル

性感染症

性機能障害 (EDと早漏)

クイックリンク

HOME

ニュース

閲覧履歴

お気に入り

カート

お知らせ

新規登録

ショップに戻る

注文方法

「First Time G」

【公式】お薬ショッ...

00:00

00:54

LINE

© 2026 お薬ショップ® All Rights Reserved.